

news release

オリンピック公式ワールドワイドパートナーとして マニユライフは、オリンピックを応援してまいります。

マニユライフ・ファイナンシャルは、ジョン・ハンコック社を合併したことによりオリンピック公式ワールドワイドパートナーとなり、日本においてもオリンピックを応援していくことを決定しました。

本年マニユライフ・ファイナンシャル社は、米国大手生命保険会社ジョンハンコック社を合併し、株式時価総額において世界第5位（2004年4月30日現在）の生命保険会社となりました。いまや、世界19の国・地域で生命保険事業を展開するマニユライフ・ファイナンシャル社は、生命保険会社として、オリンピック各大会の公式ワールドワイドパートナーにもなりました。いよいよ8月13日に開催の迫った第28回オリンピック競技大会（ギリシャ・アテネ）をはじめ、2006年の第20回オリンピック冬季競技大会（トリノ）、さらに2008年の第29回オリンピック競技大会（北京）まで含む、オリンピック各大会を世界規模で支援していきます。

マニユライフ・ファイナンシャル社の重要な一翼を担うグループ会社の一員として、日本においてマニユライフ生命保険株式会社（以下、マニユライフ生命）（代表執行役社長兼 CEO: ジェフ・クリックメイ）も、オリンピック支援活動を支えています。マニユライフによる日本でのオリンピック支援のシンボルとしてロゴ・マークも完成し、当面のアテネ・オリンピックに向けて、新聞・雑誌広告での訴求、インターネットホームページ内にオリンピックページの新設等、様々な活動を開始しました。



WORLDWIDE PARTNER

マニユライフについて

マニユライフ生命保険株式会社（「マニユライフ生命」）は、マニユライフ・ファイナンシャル社のグループ企業で、世界的な格付け会社スタンダード&プアーズ社から、トップクラスの格付けの一つである「AA+」を取得しています（2004年6月現在）。

マニユライフ・ファイナンシャルは、カナダを本拠とし、世界19ヶ国・地域で数百万のお客様にサービスを提供している金融サービスのリーディング・グループです。カナダおよび日本、アジア地域では、マニユライフ・ファイナンシャルとして、また、米国においては、主にジョン・ハンコックとして事業を展開し、同社職員、エージェントおよび販売パートナーの広範囲にわたるネットワークを通じて、お客様に多種多様な保障商品や資産運用サービスを提供しています。マニユライフ・ファイナンシャルの概算管理運用資産は2004年3月31日現在3,560億カナダドル（2,720億米ドル）となっています。

マニユライフ・ファイナンシャル社は、トロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびフィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、また、香港証券取引所では「0945」で取引されています。マニユライフ・ファイナンシャルについての詳細は同社ホームページ（www.manulife.com）をご覧ください。マニユライフ生命のホームページは次の通りです。（www.manulife.co.jp）